

2017年度 名張川納涼花火大会開催要領

(名 称) 2017 名張川納涼花火大会

(歴 史)

名張川納涼花火大会は、昭和5年11月の参宮急行電鉄(現近鉄)の開通を記念し、翌年より電鉄会社の協力で創出されたものです。

太平洋戦争前は、沿線唯一の花火大会として知られ、昭和12年に戦争のため中断しましたが、昭和24年に復活し現在に至り、今年で75回目の大会を迎えます。

(趣 旨)

名張川納涼花火大会は、名張の歴史や伝統、慣習、文化そのものをもち備えているものとして受けとめ、市民自らが創り出し、参加し、楽しむことができる名張市最大の集客イベントであることを誇り、市域全体で盛り上げまちの活性化につなげます。

(テーマ)

花火堪能の宵… 若き花火師たちに息づく伝承の妙技に酔う。

(本年の特色)

力強い音と光を夜空いっぱいに奏で広がる花火を見上げていただくことで、名張川の涼風を体感し暑さを吹き飛ばし、2017年の夏のいい思い出が心に残るよう演出いたします。

今年も近郷近在では最大級の約4,500発の花火を打ち上げ、名張の元気を発信します。

(開催日)

2017年7月29日(土) 荒天時は30日(日)に順延

(主 催) 名張川納涼花火大会実行委員会

参加団体 : 名張市、名張市地域づくり代表者会議、名張地区まちづくり推進協議会、名張商工会議所、名張市観光協会、名張川漁業協同組合、名張市生活安全推進協議会

(協 力)

伊賀南部一般廃棄物処理協同組合、名張市土木協力会、名張商工会議所青年部、同女性会、(公社)名張青年会議所、名張ライオンズクラブ、名張ロータリークラブ、名張中央ロータリークラブ、名張ローターアクトクラブ、名張市消防団 他

(後援予定)

株式会社アドバンスコープ、三重エフエム放送株式会社、三重テレビ放送株式会社、近畿日本鉄道株式会社 他

(内 容)

1. 愛宕の火祭り（新町区）

日 時：2017年7月29日（土）午後7時30分～

会 場：名張川新町河畔

7月24日の愛宕神社での祭典を終え、この日納涼花火大会に花を添える形で川渡神事が行われます。松明の火がかかげられる中、列を組み男たちが勇壮に名張川を渡るのを合図にあげられる新町区の花火で花火大会はスタートします。

2. 名張川納涼花火大会

日 時：2017年7月29日（土）午後7時50分～9時00分まで（予定）

会 場：名張川新町河畔及び黒田地区内

内 容：仕掛花火、スターマインなど 総発数約4,500発

警 備：観覧者総数は、約6万人。会場周辺での見物者を2万人と想定し、警察、市、警備会社などと調整を図りつつ周到な警備計画を策定し、安全を第一に万全の体制で臨みます。

観覧席：新町河畔に協賛者招待席を設けます。また、有料の一般観客席と栈敷席を設け、ここでいただいた協力金を会場警備を中心とした運営経費に充てるほか、堤防敷の場所取り対策、観客の安全対策とします。

有料観覧席のチケットは、観光協会事務局、ブックスアルデ全店、及びコンビニなどで販売する予定です。

3. 協賛イベント

(1) 天正しぐれ供養

平成2017年7月29日（土）午前10時～（予定）

於：丸之内万霊しぐれ供養塔

(2) 市内の夏まつりを情報発信して応援

名張市内で開催される予定の夏まつりを委員会協力団体やメディアなどを通じ、広く情報発信を行うことで、主催地域の活性化事業の応援をいたします。

4. 同日開催のイベントと発信を連携

地域や各種団体が自主的に運営し、開催される同日のイベントを連携し応援します。

5. 清掃ボランティア事業

花火大会翌日早朝は、会場周辺の清掃、ゴミ収集、分別作業を新町区、本町区、黒田区、瀬古口区のほか、協力団体やボランティアの皆さんの参加協力により行います。